

Yahoo!カーナビ、地図の表示システムを刷新し、視認性や使い勝手が向上

～ 7割以上のユーザーが、変更後のデザインのほうが“見やすい”と回答 ～

ヤフー株式会社（以下、Yahoo! JAPAN）の無料カーナビアプリ「Yahoo!カーナビ」（iOS版、Android版）（※1）は本日、地図の表示システムを、デジタル地図情報サービスの開発基盤を提供するMapbox社のシステムに変更しました。これにより地図の柔軟なデザインが可能となり、“建物を非表示にして、道路を見やすくする”や“用途に合わせて地図を切り替えられる”などの変更を加えることで、地図の視認性や使い勝手を向上させました。

※1：一部のAndroid端末などは、後日対応予定です。



「Yahoo!カーナビ」は、ユーザーにより見やすく、使いやすいサービスを提供するため、カスタマイズ性が高く独自デザインできるMapbox社の地図の表示システムに変更しました。

“建物を非表示にして、道路を見やすくする”や“道路と地面のコントラスト比を改善する”などの変更を加えることで、視認性を向上させました。

今回、Yahoo! JAPANが行った調査アンケート（※2）では、デザインを変更したことで、7割以上のユーザーが、「（従来の案内画面より）見やすい」と回答しました。

また、用途に合わせ、目的地や周辺のコンビニエンスストアなどを探す際に表示される「プランニングモード」と、実際に運転している際に表示される「ドライブモード」の2種類の地図を提供します。そのほか、アプリの起動時間を従来比で約80%に改善し、スムーズに起動できるなど、使い勝手も向上させました。

※2：調査概要

調査対象：47都道府県に在住する18歳～69歳の男女7,660名

調査期間：2020年6月12日（金）～6月15日（月）

調査方法：インターネット調査

「Yahoo!カーナビ」は今後も、ユーザーの快適なドライブをサポートできるよう、さらなるサービス強化・改善に取り組んでまいります。

■主な変更内容

<視認性の向上>

- ・道路を見やすくするため、建物を非表示（図1）
- ・主要道路における配色の見直し（図2）
- ・夜間時における道路と地面のコントラスト比を改善（図3）
- ・コンビニエンスストアやガソリンスタンドなど、ドライバーに需要のあるスポットアイコンの改善
- ・渋滞線を見やすくするため、夜間時の高速道路の色を変更（図4）

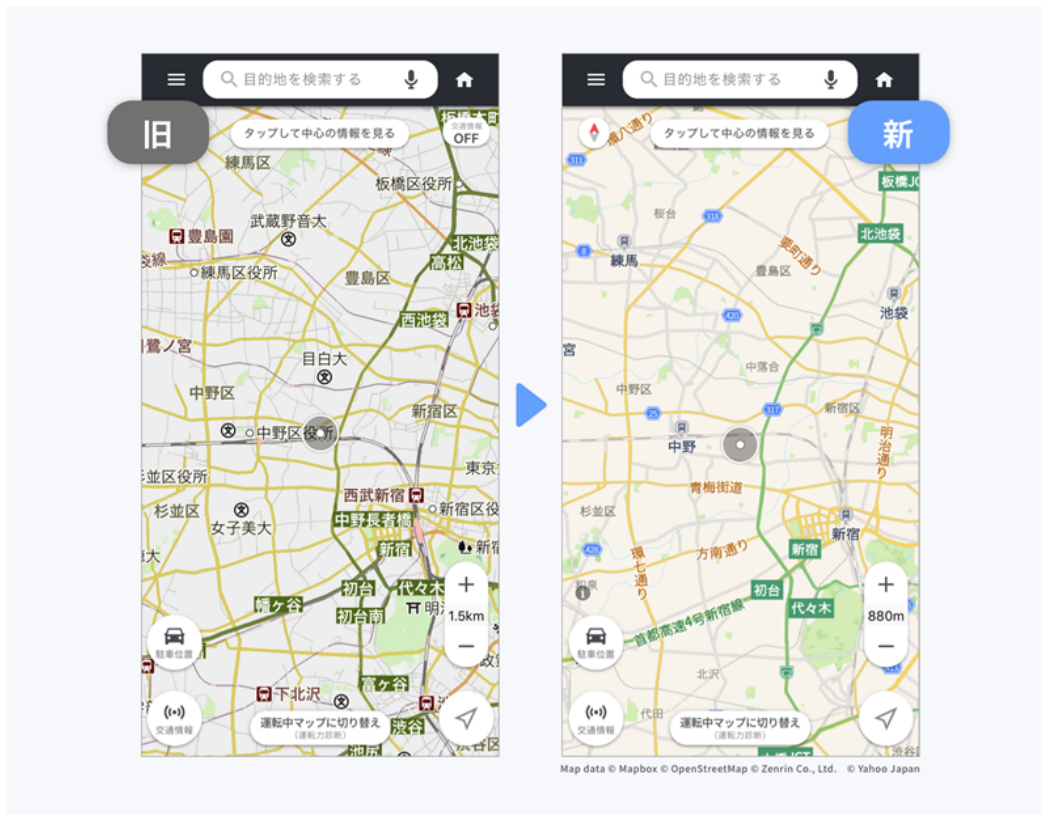
<使い勝手の向上>

- ・一本指のタッチ動作での拡大・縮小を可能にし、操作性を向上
- ・用途に合わせて、「プランニングモード」「ドライブモード」の2種類の地図を用意（図5）
- ・アプリの起動時間を従来比で約80%に改善

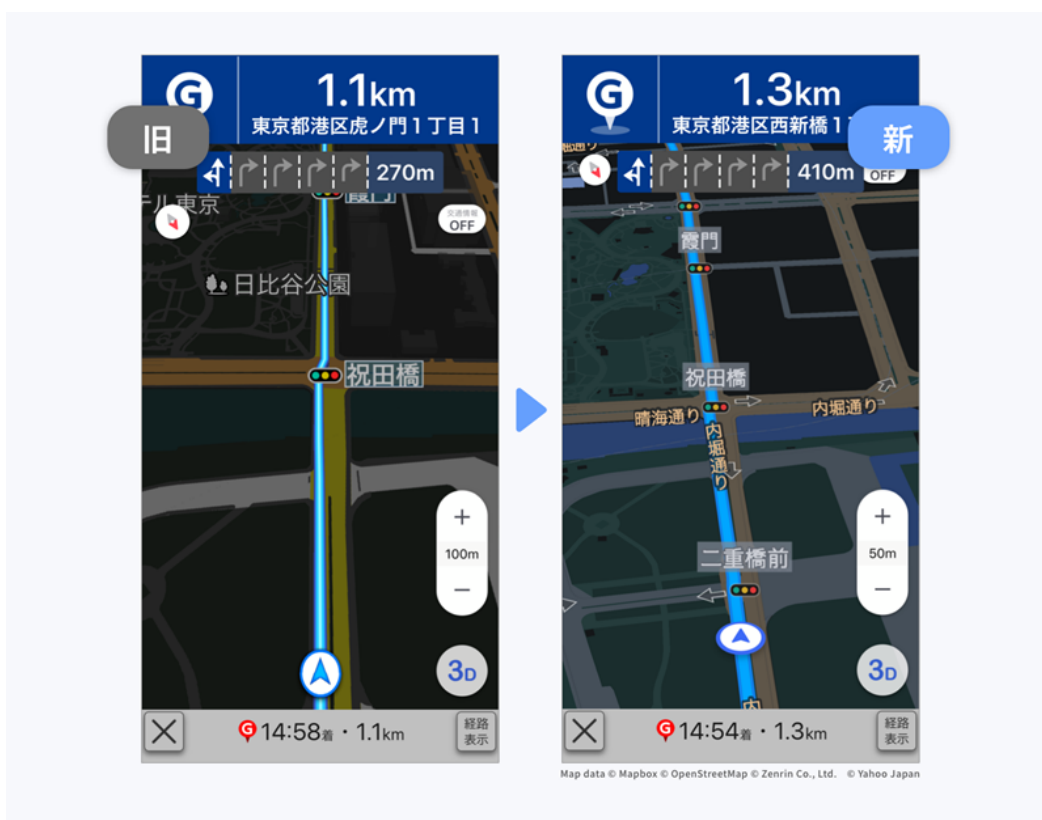
（図1）



（図2）



(図3)



(図4)



(図5)

